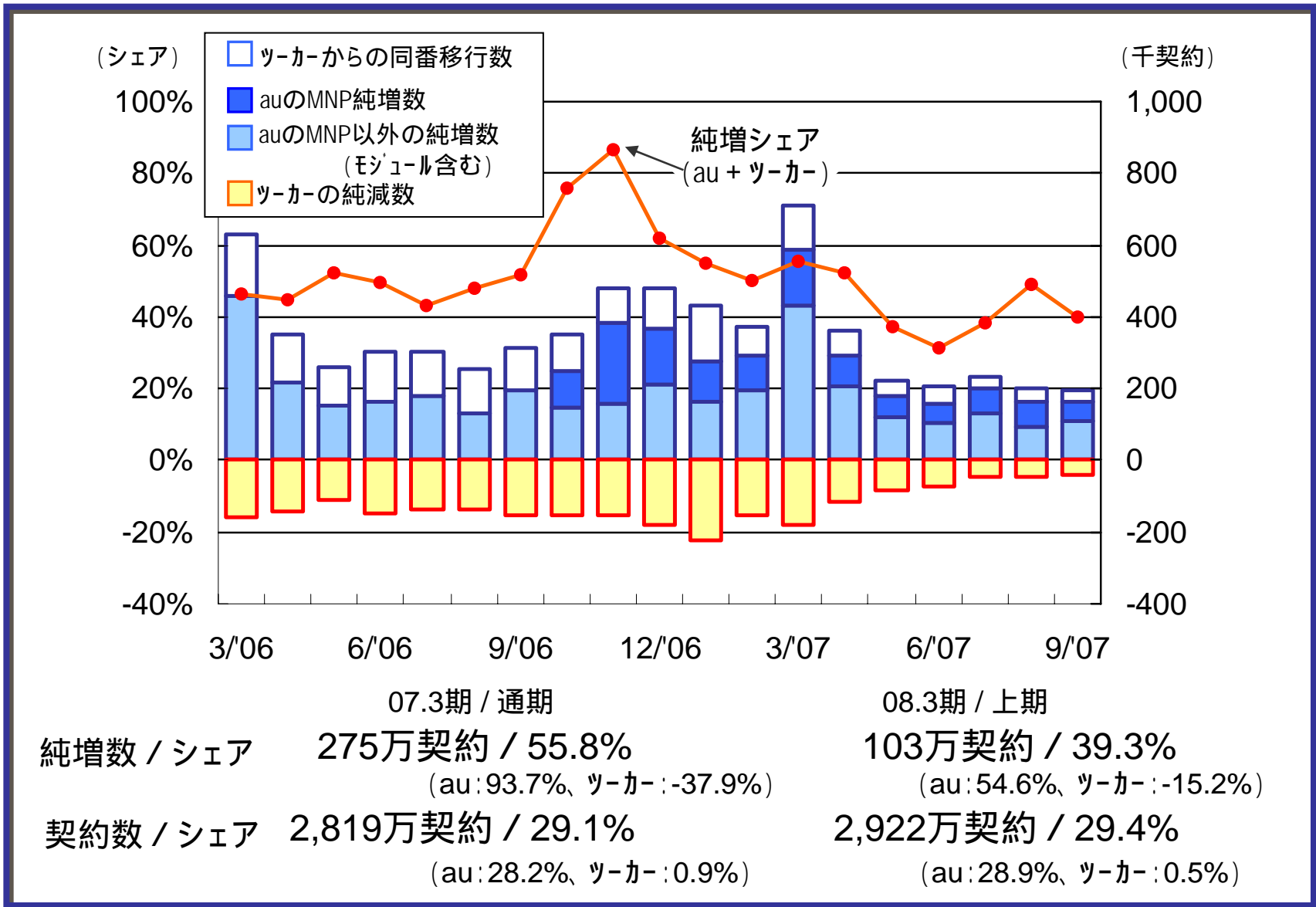


# 1.1. KDDI (au + ツーカー) の純増

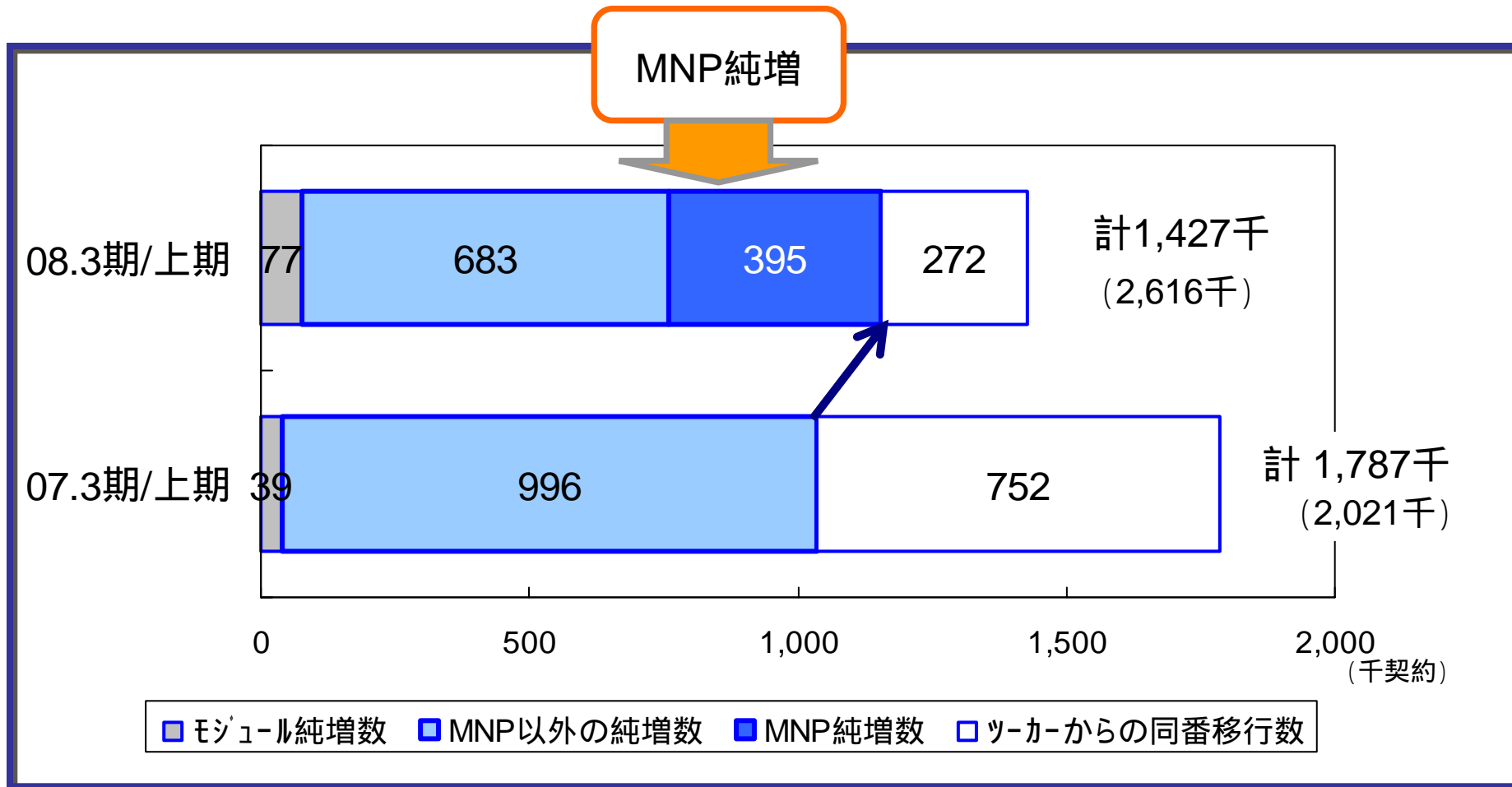


(注) イー・モバイルの契約数については四半期開示のため、月次のグラフには含めないが、上期のシェアには含める。

## 1.2. auの上期純増内訳(前年比較)

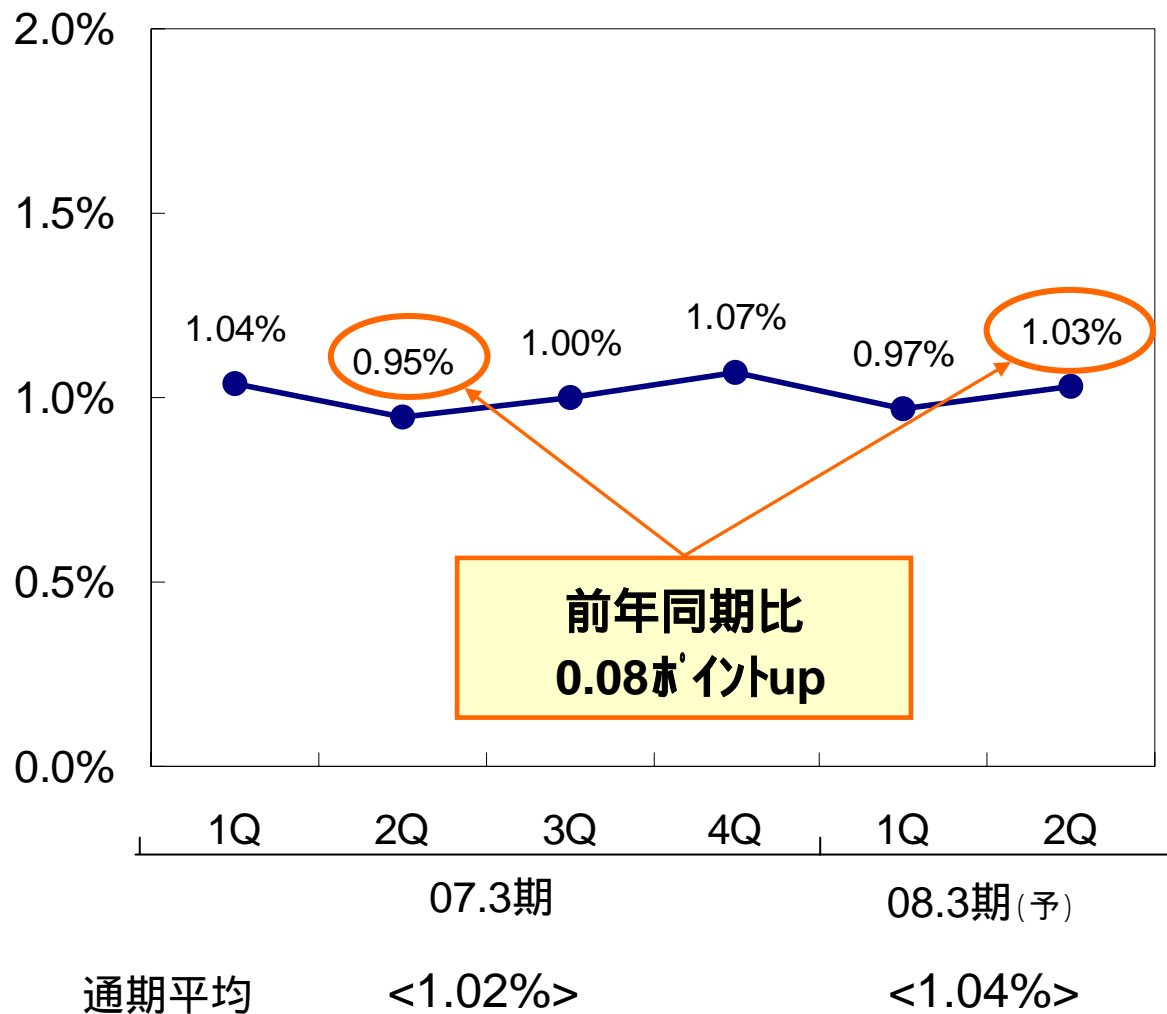
上期のMNPによる純増数は+39.5万。

ツーカーの同番移行を除いたベースでは、MNPによる純増が前期比で純増数増加に貢献。



(注) ( )は市場全体の純増数。

# 1.3. auの解約率

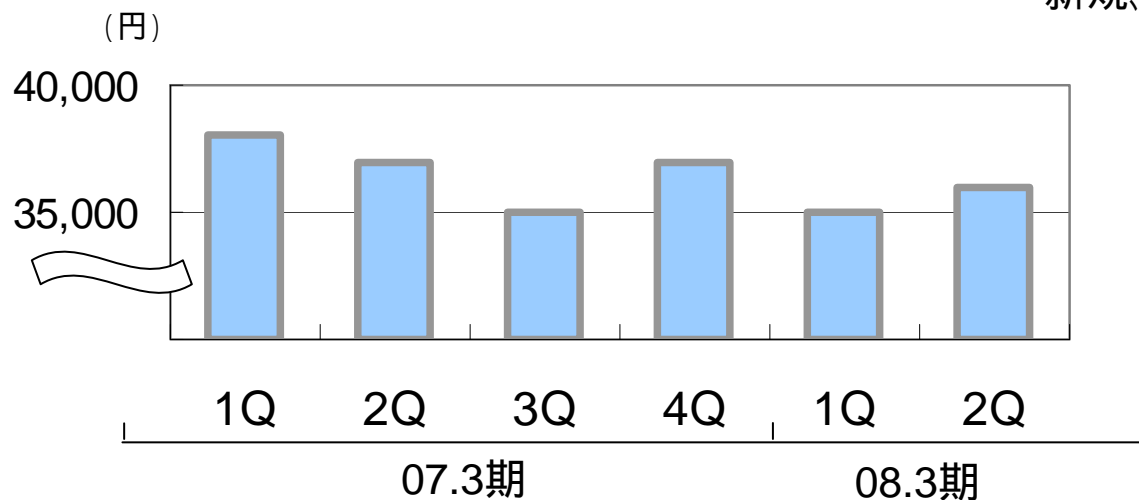


(注) 解約率はモジュール系を除く。

# 1.4. auの販売コミッション

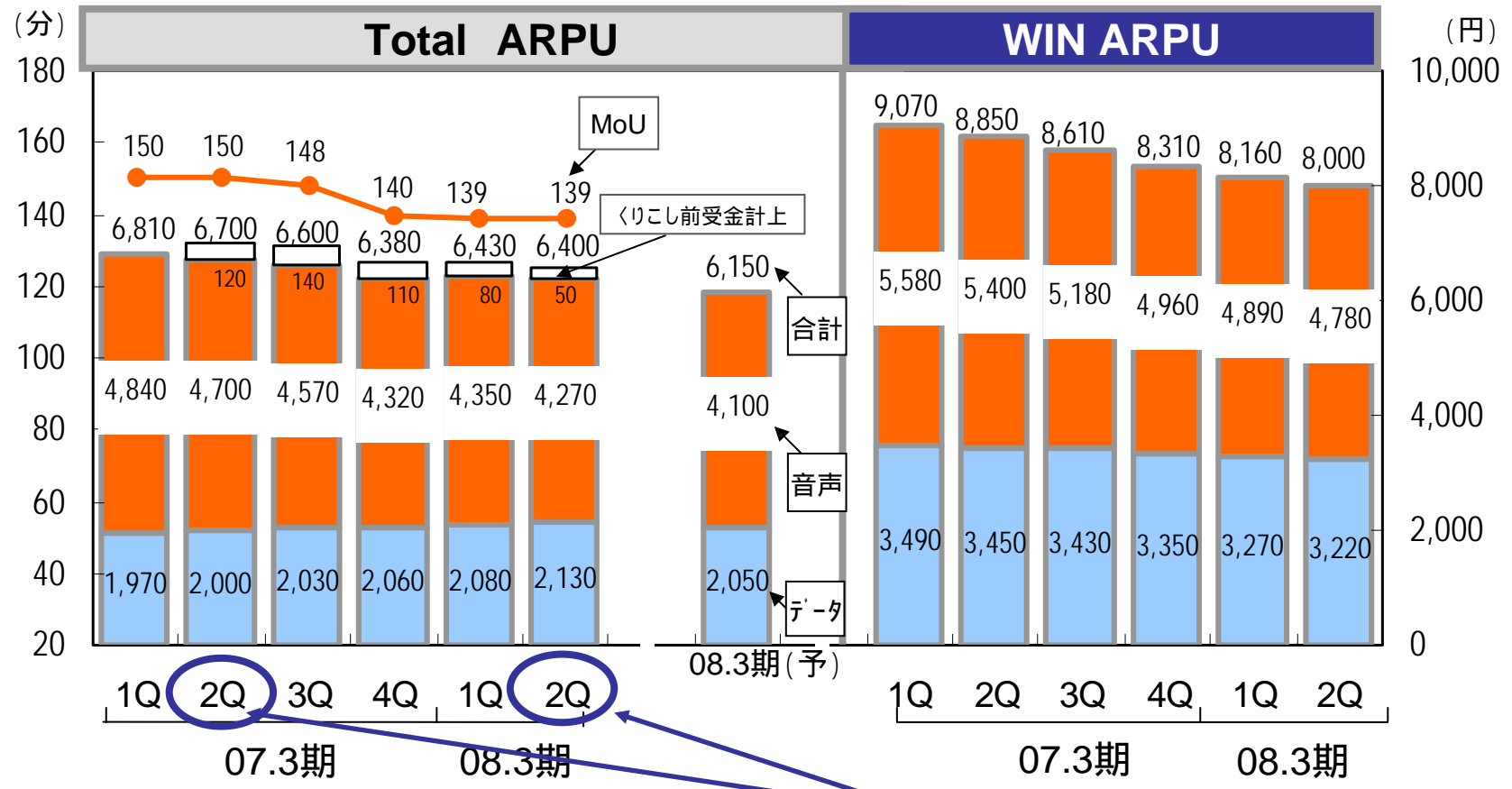
## コミッション平均単価\*

\*新規、機種変更



	07.3期					08.3期(予)		
	1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	2Q	
販売コミッション総額 (億円)	1,240	1,290	1,450	1,700	5,680	1,240	1,490	5,650
コミッション平均単価 (円)	38,000	37,000	35,000	37,000	37,000	35,000	36,000	36,000
販売台数 (万台)	327	352	411	465	1,555	353	408	1,570

# 1.5. auのARPUの推移



通期平均	07.3期	08.3期(予)
合計	6,610円	6,150円
うち 音声	4,590円	4,100円
データ	2,020円	2,050円

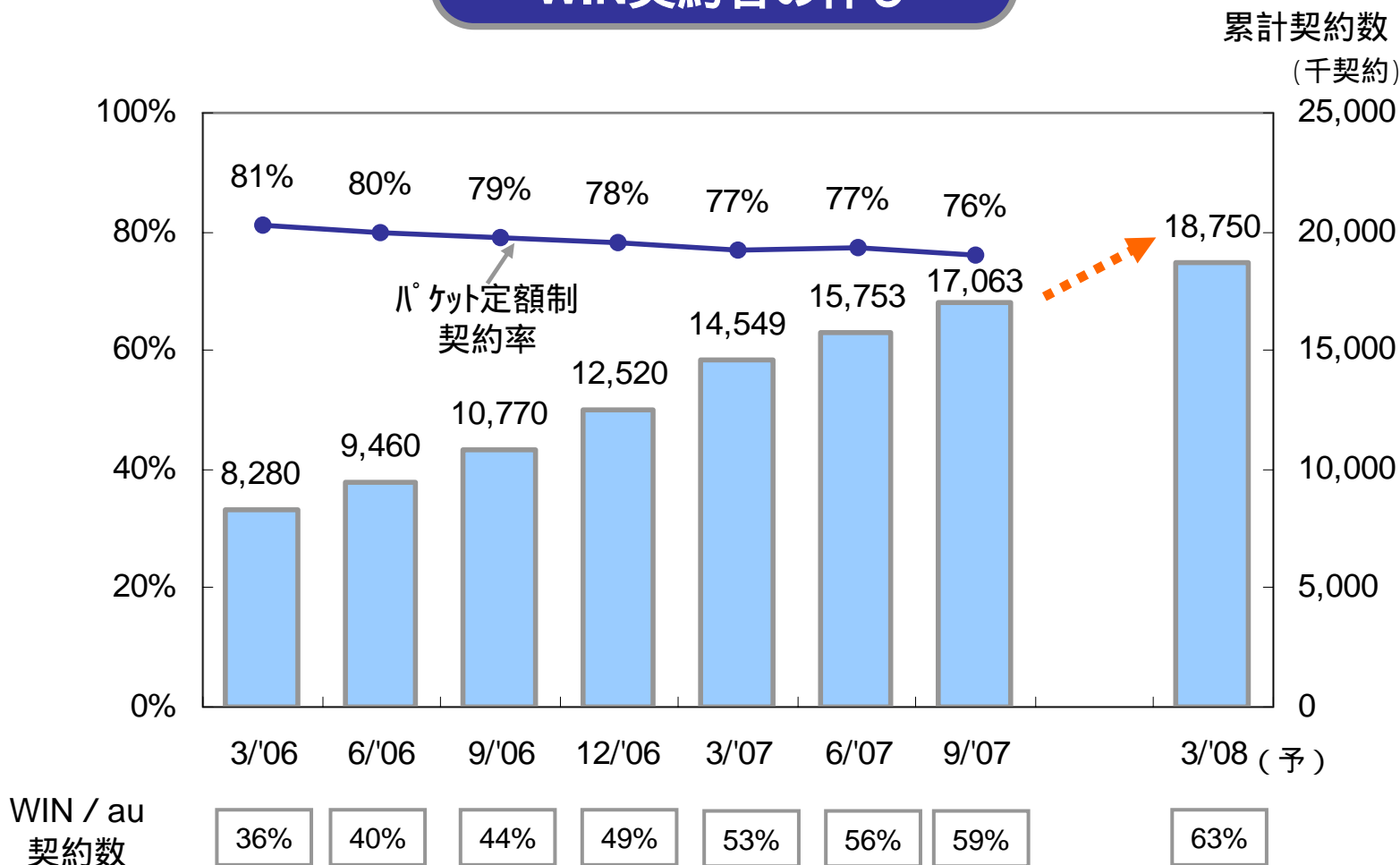
前年同期比	
合計	300円 ( - 4.5%)
うち 音声	430円 ( 9.1%)
データ	+ 130円 ( + 6.5%)

# 1.6. WINの状況



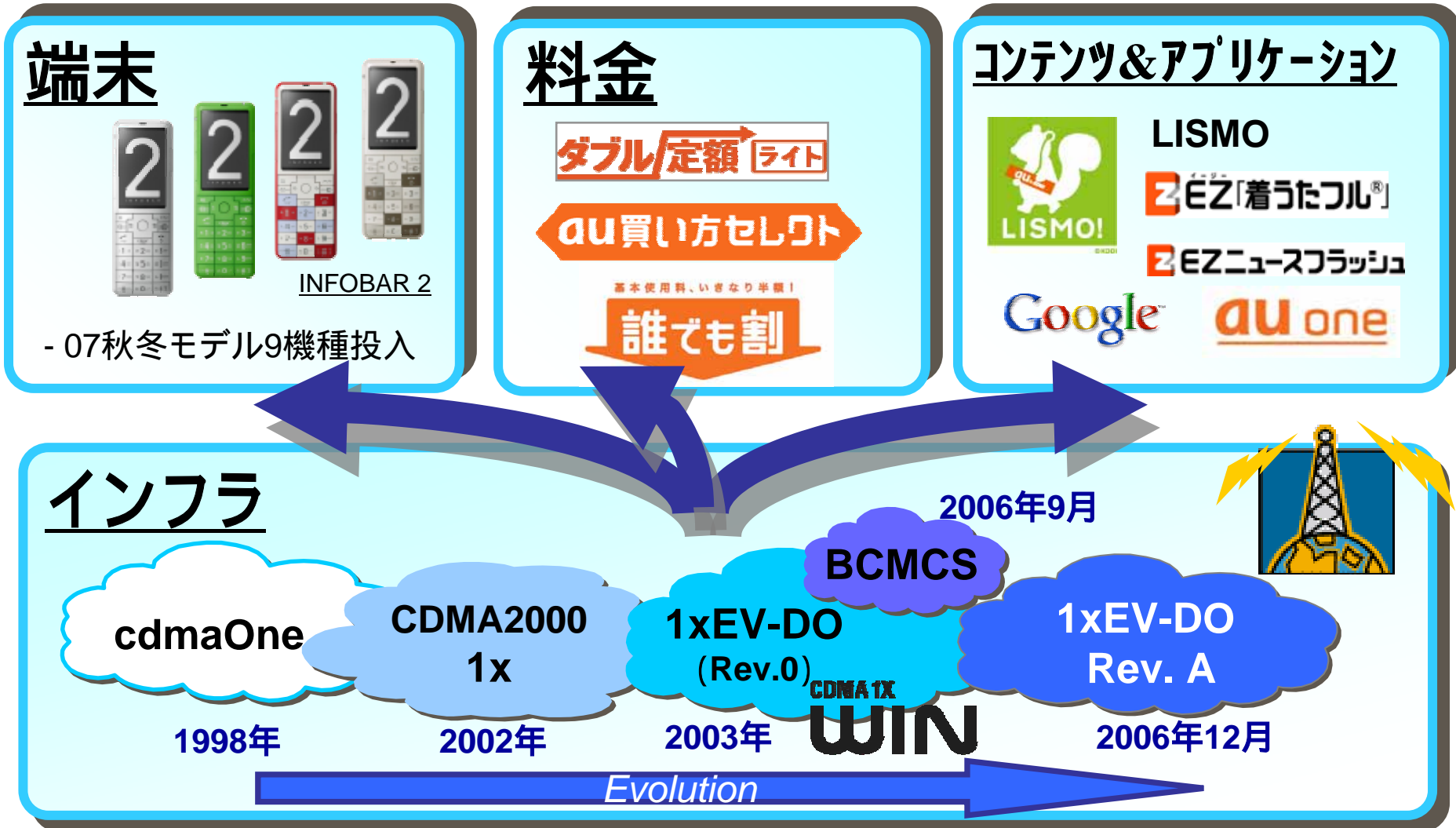
9月末時点でWINの契約数の割合はau全体の59%に増加、  
うち、パケット定額制の契約率は76%と引続き高水準。

## WIN契約者の伸び



## 2. 総合的な商品力の強化

伝送能力、コスト競争力等インフラの強みにより、端末、料金、コンテンツの総合的な商品力強化による差別化を図る。



# 3. 800MHz帯の周波数再編 (1)

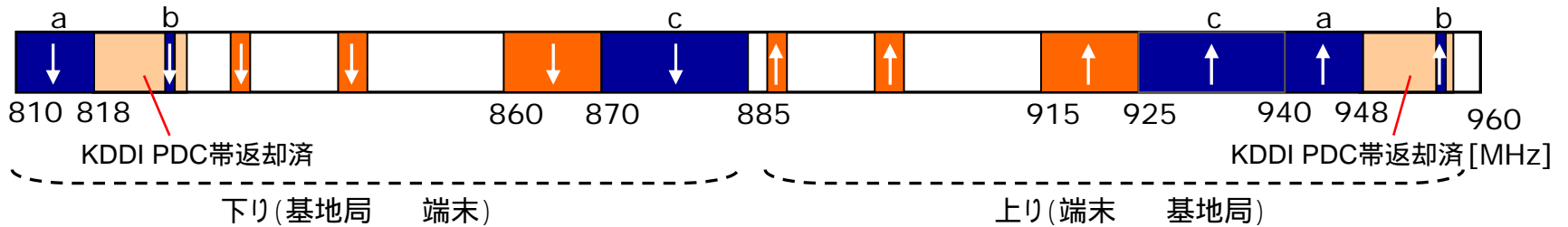
国の方針により、細分化された周波数割当と諸外国との上りと下りの逆転を解消すべく、2012年7月までに、現行800MHz帯の周波数再編を完了予定。

KDDIへの割当容量は、上り・下り各15MHzで、周波数の再編前後で変更なし。

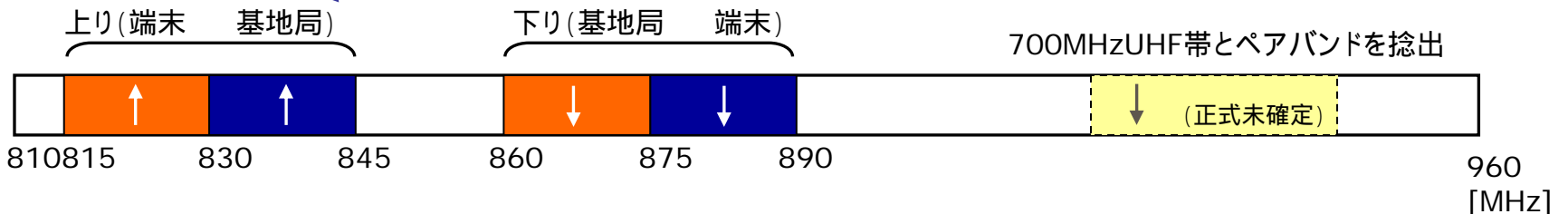
## < 800MHz帯周波数再編 >

■ KDDI ■ NTTドコモ

### 現状



### 2012年7月以降

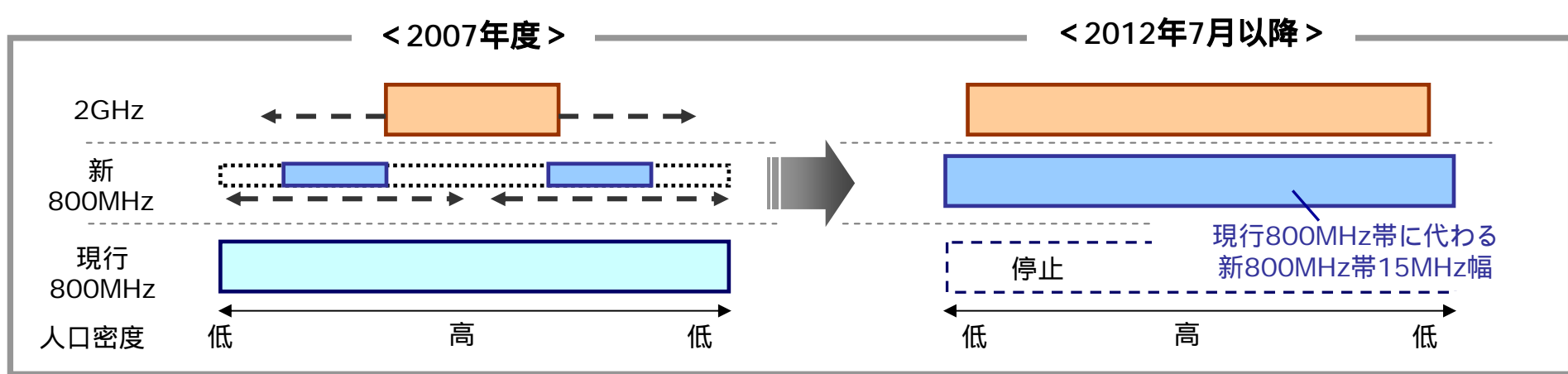




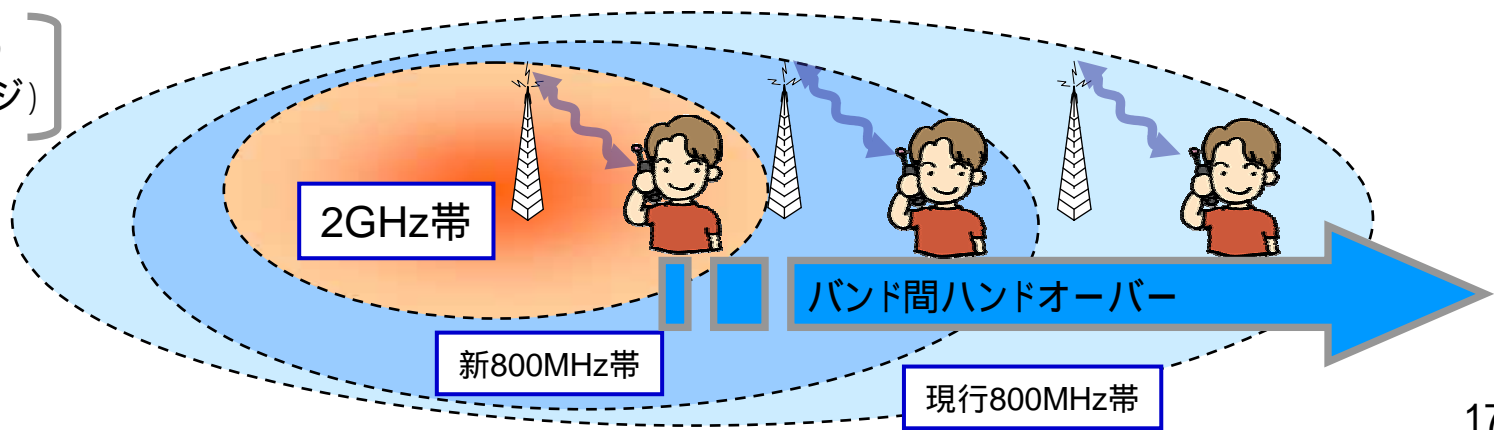
# 3. 800MHz帯の周波数再編 (2)

現行800MHz帯の周波数再編にあたり、2GHz帯/新800MHz帯を活用し、全国エリア基盤の確保と契約数増加に伴う増容量対策を行う。

現行800MHz帯と2GHz帯のデュアルバンド(または新800MHz帯を含むトライバンド)対応端末は、バンド間ハンドオーバーが可能であり、9月末時点で1,180万台。



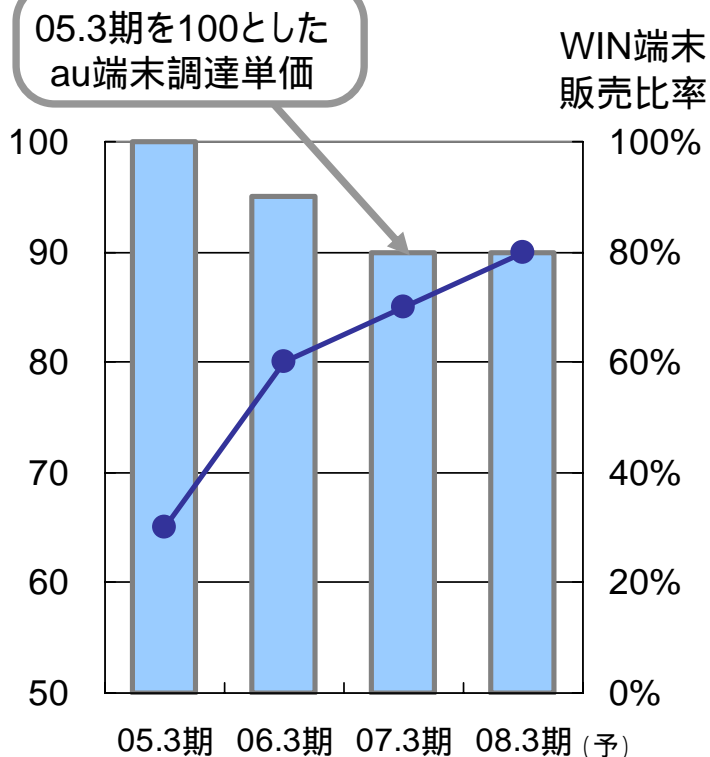
800MHz帯再編中のハンドオーバー(イメージ)



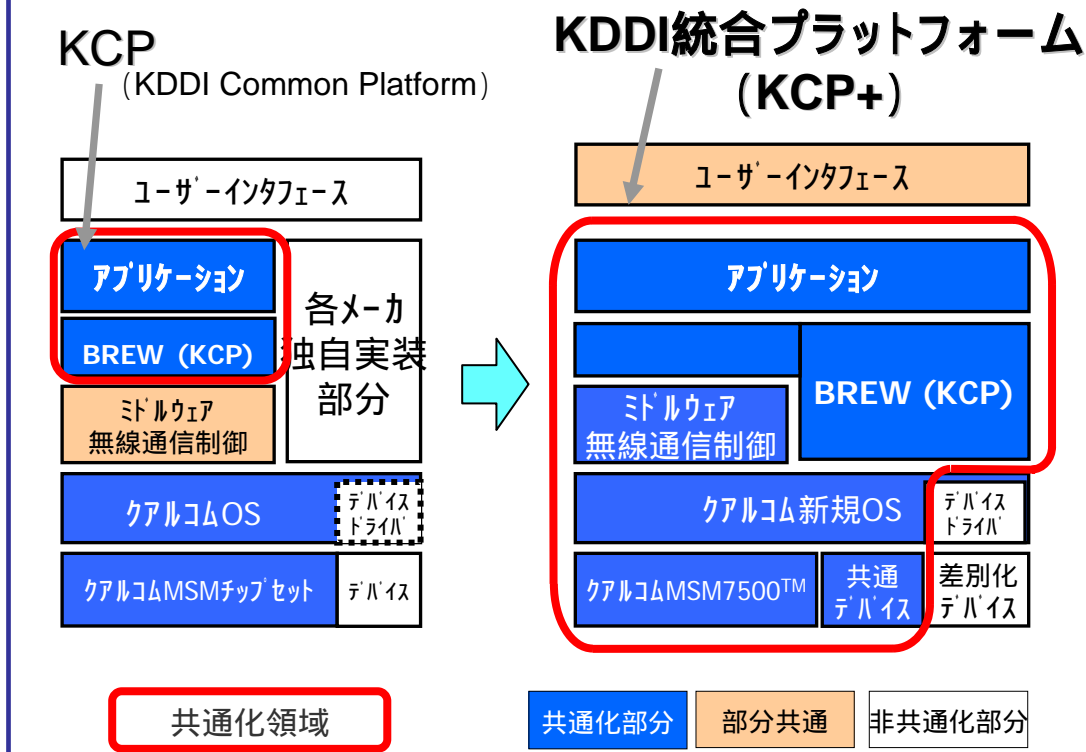
# 4. 端末コスト低減への取り組み

07秋冬モデルにてKDDI統合プラットフォーム対応Rev. A端末を3機種投入。  
ソフトウェアの高度化・複雑化が進む携帯端末開発において、一層のコスト競争力の強化を目指す。

## auの端末調達単価低減



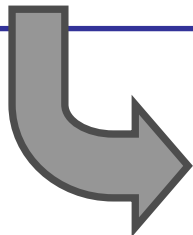
## 新統合プラットフォームの構築



## 5. au買い方セレクト(新・買い方提案)(1)

### これまでの買い方

- 端末補助金によりケータイ購入時の初期負担を抑えたことで、ケータイの普及が拡大し、料金の低廉化・サービス高度化に貢献。
- 買い替え需要は今後も旺盛であり、新サービス等の利用を後押しする仕組みは必要。



一方で

- お客様への端末補助金についての説明不足。
- 買い替え頻度による不公平感があるのでは？
- 不要な買い替えを招いているのでは？



### これからの買い方を考えるにあたって

- 端末補助金を分かりやすく(端末補助金額を明示、端末の利用契約期間を設定)。
- 一定期間経過後に割安料金という選択肢も追加。
- 端末補助金のない割安料金も用意。

# 5. au買い方セレクト(新・買い方提案)(2)

2007年11月12日以降、auのケータイをご購入いただく際に、お客様のニーズに合わせて購入方法を選択いただける「au買い方セレクト」を提供。

## au買い方セレクト

料金は税込み。

コース名	フルサポートコース (販売奨励金モデル新スキーム)	シンプルコース (分離モデル)
対象	ケータイをこれまでのように初期負担は少なく購入されたいお客様	ケータイを買い替えるよりも毎月の利用料金を抑えたいお客様
購入サポート (端末補助金)	あり(21,000円)	なし
端末利用期間契約	2年	なし
料金プラン (携帯端末型)	現行料金プラン(8種類)	シンプルプラン(2種類) 基本料: S1,050円 / L 2,625円 通話料: S15.75円/30秒 / L10.5円/1分
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種基本料割引サービス適用あり</li> <li>・フルサポート解除料あり</li> <li>・定期割引サービスの契約解除料は無料</li> <li>・請求額に応じポイントアップ</li> </ul>	-

(注) シンプルコースの方はシンプルプラン以外の料金プランも選択可能。

# 6. ツーカー・サービス終了に向けて

ツーカーのauへの同番移行は上期に27万、累計で240万(2005年10月～)と2008年3月末のサービス終了に向け、スムーズに進捗。

ツーカーの契約数推移

